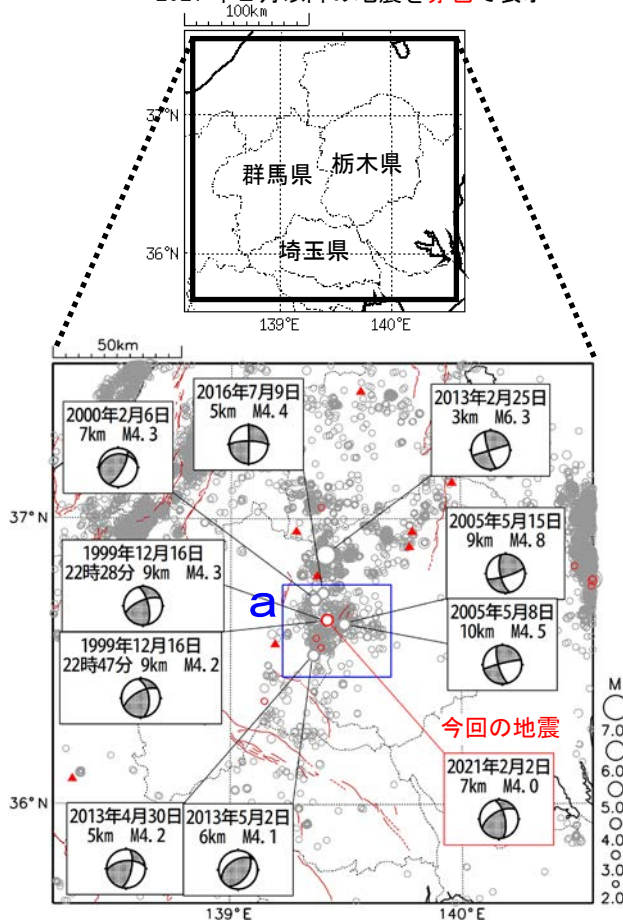


2月2日 栃木県北部の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年2月28日、
 深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)
 2021年2月以降の地震を赤色で表示

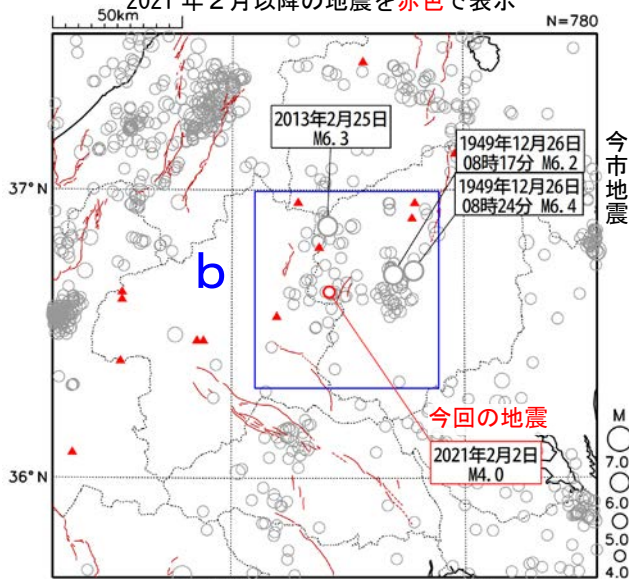


2021年2月2日03時01分に栃木県北部の深さ7kmでM4.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は西北西—東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM4.0以上の地震が時々発生している。このうち、1999年、2005年及び2013年には、ほぼ同じ場所で1週間以内にM4程度の地震が2回発生している。なお、2013年2月25日にはM6.3の地震（最大震度5強）が、領域aの北側で発生している。

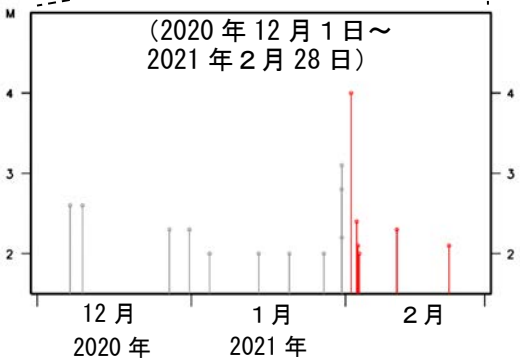
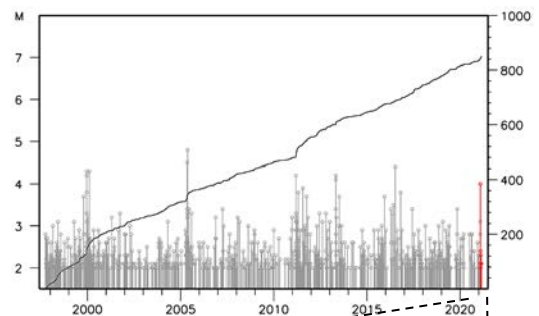
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、1949年12月26日に今市地震（M6.4、M6.2）が発生しており、死者10人、負傷者163人、住家全壊290棟などの被害を生じた（「日本被害地震総覧」による）。

震央分布図
 (1919年1月1日～2021年2月28日、
 深さ0～40km、 $M \geq 4.0$)
 2021年2月以降の地震を赤色で表示



震央分布図中の▲は活火山を示す。
 茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

